

授 業 科目名	社会学Ⅱ	選 択	開講年次	1	単位数	2
科目区分	基本科目／教科に関する科目（公民）					
サブ タイトル	変わりゆく現代の国家と市民社会	担当者	大竹 信行			
講義概要	<p>【概要】 社会学は現代社会の変化をとらえるためのツールである。本講義では社会学の概念や理論を用いて現代の国家と市民社会を分析する。まずグローバルゼーションの下での国家の変貌、次に現在求められている市民社会のあり方、最後に地球市民として解決すべき課題を考察する。</p> <p>【到達目標】</p> <p>①社会学の用語や概念を理解し、説明できる。 ②現代の国家と市民社会を理解し、社会学の用語や概念を用いて現象を分析できる。 ③世界や国内の現状・問題に対する自己の意見を持ち、表現できる。</p>					
履修条件	特になし					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】使用しない。プリントを配布する。 【参考書】適宜指示する。</p>					
授業回数	内容					
1	ガイダンス、近代と脱近代					
2	社会の種類					
3	国民国家					
4	エスニシティ					
5	ナショナリズム					
6	世界システム					
7	グローバルゼーション					
8	中間のまとめ					
9	第三の道					
10	市民活動					
11	シティズンシップ					
12	ソーシャル・キャピタル					
13	地球市民の課題（1）世界の地域格差					
14	地球市民の課題（2）民族紛争、テロリズム					
15	総まとめ					
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内の小テスト、レポート、平常点を総合して評価する。 ・5回以上欠席した場合は、自動的に不合格とする。 					
評価基準	<p>上記授業単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者には「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。</p>					
その他	特になし					